

給食調理業務等の 委託理由を問う



答 安全で安心な給食調理体制を構築できる

問 給食調理業務等の委託理由と業務内容について問う。

教育長 委託理由は民間のノウハウ等を取り入れ、安全で安心な給食調理体制を構築できること。業務内容は給食の調理、学校までの配送、回収、食器類の洗浄などの片づけの部分となる。



問 幼稚園での週1回のお弁当作り、また夏休みのお弁当作りが負担であるとの要望が多いがどう対応されるか。

教育長 ケータリングなどを検討する。

不登校児童を問う

問 不登校に関係する予算額とその内容について問う。

教育長 予算額は約3215万円を計上、内容はQ・Uテスト委託料や作業療法士派遣委託料、教育相談員、適応指導教室指導員、自立支援教室指導員、特別支援教育相談員、心の教室相談員の人件費等である。

問 コミュニティスクールが導入されるが不登校児童はどのように関わられるか。



西銘 多紀子 議員

教育長 学校運営協議会を開催したが不登校児に関する議論は未だ行われていない。

問 不登校児童、またはその保護者へのリーフレット作成やオンラインイベントなどできないか。

教育長 不登校児童生徒に関する支援策はリーフレットの作成を含め協議している。オンラインイベントの計画はない。

mobiiを問う

問 利用者数の推移や満足度について問う。

副町長 毎月おおむね1000人前後の利用者数である。満足度はアンケート結果から9割の利用者が大変満足していると回答を受けている。

問 新年度に実施予定の変更点を問う。

副町長 利用者の多い平日の運行時間を午前8時から午後8時に延長し車両を3台に増やす。土日祝祭日は現行より1台減らして運行する予定である。

兼本ハイツの
道路状況の改善を

問 ガードレールの修繕について問う。

副町長 現状を確認し必要な処置を行う。

問 中央線が消えており大変危険であるが対応できないか。

副町長 道路の中央線は令和7年度で対応する。